

自然学校の見直し求める全教職員対象アンケート

「自然学校を考える」 あなたの声を聞かせてください

意見募集

豊かな自然の中で、普段の学校生活では味わえない体験活動を行うことは教育活動として大変重要な側面をもつことは言うまでもありません。

兵庫教組が昨年7月から8月にかけて行った「自然学校実態アンケート」から、その実施の実態に大きな問題が見えてきました。

なぜ 4泊5日

2泊?

3泊?

NO

なぜ、4泊5日以上でないといけないの?

「4泊5日以上」という期間の限定は、日程や実施場所の強制につながります。

校長会、 教委からも

校長先生や教育委員会
も短縮の希望の声が
あるというのに…

日程短縮の希望は教職員だけでなく、校長会や市町教育委員会からも聞こえてきます。

全員参加 可能?



自然学校に行けない子は
どうするの?

特別支援等をはじめ、個別の配慮の必要な子は、計画の段階から、全日程に参加できないこともあります。

働き方の 問題



教職員の働き方は
これでいいの?

4泊5日全期間勤務した教職員が少なくありません。また、割振り変更も長期休業中に変更せざるを得なかった教職員が多く、全く変更できていない教職員もいます。

兵庫教組は、これらの声を受けて、次の項目を兵庫県教育委員会に申し入れをし、自然学校の「実施日数等」の見直しを求めています。

1. 「自然学校」の実施日数については「4泊5日以上」と限定することなく、各学校の判断を尊重するよう見直しを行うこと。

兵庫教職員組合(全教)

神戸市中央区北長狭通5丁目2-10

TEL ; 078-367-3602

FAX ; 078-367-3617

Email ; hyogo-06@pure.ne.jp

県下各地の教職員の声をより多く集めることで、県教委に強く働きかけたいと思います。

「実施日数等の今後のあり方、自然学校で困ったこと」に関して、裏面に掲載しているアンケートに、ぜひご協力ください。あなたの声が大きき力になります!

アンケートは、コチラのQRコードからも可能です→

